



「進化する杵築」へ向けて2つの提案

課題1. 景観施策による「固い」形態制限は居住者の生活の変化に対応しづらく現在の空地活用の障害になる。
→提案1. 視認性シミュレーションで場所毎に重み付けを与え、BIMを活用するパラメトリックな「柔かい」形態制限を創出する。

課題2. 拡幅に対して全長が短い表通りに賑わいを取り戻す。
→提案2. 「通り庭ヴォイド」を設けて商空間に適した「表」を延長、拡張する。

これらを「杵築 BIM-DESIGN CODE」として策定、ここに12のサンプルを提示する。

